

県大会戦評用紙

関東大会県予選会

平成25年 5月17日

会場

Fコート 第

1試合

17 _____ 10

対戦

21 _____ 14

川口総合高校 63

67 大宮東高校

16 _____ 24

9 _____ 19

同支部同士の関東決定戦。

両チーム共にオールコート・マンツーマンで始まる。

第1P、大宮東は#8と#6のハイ&ローのプレイから得点、川口総合は#7のレイアップシュートや#8・#5のリバウンドシュートで応戦。インサイドの高さに勝る大宮東に対して川口総合はインサイドのディフェ

ンスを固め思うようにプレイさせない。川口総合は全員が良く動き、#7のゴール下・レイアップ、#10の3pなどで17-10と1歩リード。

第2P、川口総合はよく動きリバウンドもがんばり、#8・#4がシュートを決め点差を広げる。大宮東は#6のインサイドと#7のカットインで得点。川口総合がタイムアウトを取ったところで、大宮東はプレスを仕掛けるが、川口総合は落ち着いて攻め、#10・#4が3pを決め、#8が3p・2p・リバウンドと活躍し点差を14点にして折り返す。

第3P、大宮東はアウトサイドシュートを思い切りよく打てるようになり、#7・#4・#9と決め、#6がリバウンド・ゴール下とがんばり、点差を縮める。川口総合も#4のシュートと速攻で点を取り逃げるも、大宮東は、#6のリバウンドシュートなどで更に点差を縮め、6点差で最終ピリオドに。

第4P、大宮東は#6のリバウンド#14の2p、#7の連続シュートなどで、残り5分で逆転に成功する。その間川口総合は#8のゴール下だけと点が取れない。川口総合はタイムアウト後#7が連続で3pを決めるが、大宮東も#7の2p、#6のステップインと点を取り一進一退の攻防が続く。残り1分を切ったところで、大宮東の#7のドライブインで4点差になる。川口総合はタイムアウト後何とか点を取りにシュートに行くが決めることができず、大宮東が逃げ切り関東大会のキップを手にした。

(記録者： 高橋 努)